

# 記載例

認定請求書に記載した兄弟等

(平成14年(2002年)4月2日から平成18年(2006年)4月1日までの間に生まれた子)の氏名、生年月日、住所、続柄、職号等、監護相当の状況、生計費の負担の状況を記入してください。

私は、以下に記載する者  
当・生計費

の「負担」という。)を

申立てが真正であることの証明を求められます。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した

卒業予定時期(学生の場合のみ)を記入してください。

最初の3月31日までの間にいる者のうち、施設等に収容されている者でないもの(詳細は裏面を参照)

学生の場合は、通学先、卒業予定時期を記入してください。

ふりがな 氏名		生年月日				住所							
おたる さぶろう		平成	年	月	日								
1	小樽 三郎	15	年	5	月	5	日	小樽市花園2丁目12番1号					
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
	子	学生・無職・その他				北海道●●大学		令和 8 年 3 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
2	小樽 四郎	14	年	8	月	31	日	札幌市手稲区曙1条1丁目●-●● ●●アパート 101号室					
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
	子	学生・無職・その他						令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
3													
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
		学生・無職・その他						令和 年 月		2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	

別居している場合は、別居先の住所を記入してください。  
海外留学の場合は、別途書類が必要となる場合がありますので、担当課へ御連絡願います。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 小樽市花園2丁目12番1号

氏名 小樽 太郎

記入日、  
請求者の住所、氏名を記入してください。